



令和5年 4月 26日
和歌山市立西和佐幼稚園
園 長 高石 知都

園庭の木々の緑は日々深くなり、花壇の花も咲き揃うさわやかな季節となりました。

始業式、入園式から約2週間が経ち、4歳児や5歳児は、新生活の中で遊びや活動など、日々楽しいことを見つけては、試したり、遊んだりしている姿が見られます。また、3歳児は、4歳児や5歳児の真似をしたり、保育室にお邪魔して遊ばせてもらったりと、安心して過ごす場所や遊び、先生や友達を見つけられるようになってきているように思います。子供達が遊びや活動に楽しんで取り組み、充実した園生活を安全で安心して過ごせるように環境を整え、援助していきたいと思っています。また、園での取組や子供達の様子を保護者の方々、地域の方々にもしっかりと発信していきたいと考えています。保護者の皆様にも、温かく見守っていただけると幸いです。

ゴールデンウィークが始まり、家庭で過ごす日が続きます。園生活に慣れてきた頃の連休で、子供達もほっと緊張がゆるみ、体調を崩すこともあるかもしれません。休み中も早寝早起きなど規則正しい生活を維持し、十分な休養をとれるよう、ご家庭での健康管理をよろしくお願いします。

<お知らせ>

◎登降園時の、正門、通用門共に出入り後は、扉と上部のフックを必ず閉めてください。(子供が出る事がありますので、よろしくお願いします) また、登降園時以外は、施錠をしています。御用の方は、インターホンでお呼びください。

◎たんぼ組は5月8日(月)から、通常の週4日の午後保育が始まります。午後保育の降園時間は13時40分です。

◎園庭での遊びでは、時間を決めて適度な休憩や水分補給をしっかりととっていきたくと思っています。水筒の中も毎日点検していただき、子供達が安心して飲める量を準備してください。水筒の中が空になった時など、子供さんの飲むお茶がなくなった時は、園で用意している麦茶を飲んでもらいますので、新しい麦茶をお返しください。

毎日の生活の中で。

新学期が始まり、3歳児も驚くほどよく遊んでいます。まだまだ、お母さんと離れる時には涙が出る時もありますが、今では遊びの場所が分かり、4、5歳児がしていることを真似たり、自分で道具やおもちゃを出してきたりと、自分のしたいように過ごしています。

幼稚園では、「遊んでいる?」「これやっていい?」「この言葉は聞かれません。先生たちは、出来るだけ子供たちが触ってはいけないうものは片づけ、子供たちが手に取って遊んでいるものを準備しています。また、入ったり、登ったりしていい場所の確保が出来るように、日々、子供たちの活動を見合い、想像し、ああでもない、こうでもない、楽しみながら環境を見直しています。

遊びを中心とした幼稚園の生活の中で、子供たちの学びがあります。その学びの瞬間を、しっかりと見守り、保護者の方々へ発信していけるように努めていきたいと考えています。

園庭に揚げているこいのぼりを見ていた5歳児の子供が「お母さんの鯉がいない」と気がきました。「お母さんがいないから、作ろう」と、鯉づくりが始まりました。それを見ていた3歳児が、同じように鯉を作り始めました。周りの友達の様子を見て、自分から「やってみよう」とする子供たちの姿が素敵です。

